

あま

2002年秋季号(通巻51号)

発行:財団法人 豊川市国際交流協会

編集:ニュースレター部会

〒442-0878 豊川市新道町1丁目1-3 勤労福祉会館内

0533-83-1571 FAX0533-83-1581

(年4回 5・8・11・2月発行)

ホームページアドレス <http://www.yui.or.jp/tia/>

メールアドレス tia@yui.or.jp



思い出の一枚

フリーマントル発
パース行き

本野町

山脇 美穂



西オーストラリアの州都パースは「世界一孤立した都市」と呼ばれる。なにしろ一番近い都市が2200キロ離れたアデレードなのだから。しかし、市内の交通機関は大変充実しており、路線バスにCATバスと呼ばれる無料バス、パース駅を起点に4つの路線を持つ鉄道、それぞれが5～15分間隔で運行されている。

そのうちのひとつ、西行き路線の電車で終点のフリーマントルから乗ってみた。驚いたことに、すべての駅に改札がない!切符はホームにある自動券売機で購入。フリーマントルからパースまでは2\$90¢。切符には1時間半から2時間後の時刻が打ち込まれており、その時間内なら乗り降り自由。改札がないのだから切符なしでも乗ろうと思えば乗れる。ただし、たまに車掌が検札にきて、切符を持ってないと80\$の罰金とか…。駅の構内で「あなたには支払う責任があります」という注意書きを目にしたから、無賃乗車は結構多いのかも。



車内には写真のような注意があり、禁煙、禁飲食。割引運賃で乗った者は席を譲らなければいけないということだろうが、私が乗ったときはラッシュ時ではなかったので学生はみな座っていた。自転車も持ち込めるし、車イス利用者のためのスペースもドアの近くに設けてある。車内は清潔だったが、針の先で彫ったような、消すことのできない落書きが窓ガラス、座席といたる所に見られた。落書きの向こうに広がる美しいインド洋を見ながら、大変残念な気がした。